



神奈川県立

しょうなん

湘南高等学校



所在地：藤沢市鶴沼神明5丁目6番10号 〒251-0021

電話：0466(26)4151

FAX：0466(28)0020

URL：<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/shonan-h/>

創立：大正9年8月

課程：全日制、単位制による定時制

設置学科・生徒数・学級数

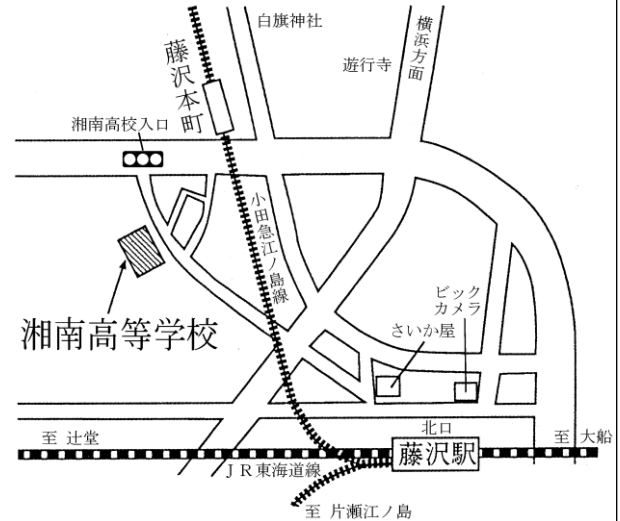
	1年	2年	3年	計
普通科	362	362	352	1076
学級数	9	9	9	27

(生徒、学級数については令和8年4月現在)

<学校案内図>

利用交通機関

- 小田急江ノ島線藤沢本町駅より
 - ・徒歩7分
- JR東海道線藤沢駅より
 - ・徒歩20分



「文武両道」の校風

本校は、大正10年に開校し、令和3年で創立百年を迎えました。開校以来、「文武両道」を校風とし、この校風のもとで、

- ①真摯な態度をもってより高い知識の習得に努める。
- ②豊かな個性をはぐくみすぐれた社会の形成者となる。
- ③公正な判断力を培い敬愛と協力の精神を育てる。

という三つの教育目標を柱とし、すべての生徒は、学習活動にも、部活動、学校行事にも常に全力で取り組むなかで、高い学力と総合的な人間力を培うことを目指してきました。

また、「……せよ。……すべからず。」といった生徒心得などの成文もなく、いわば、『自らにして成る』を誇りとし、特色としています。

<教育活動の特徴> - 2学期制70分の授業 -

令和8年度のカリキュラム

本校の授業は、1時限が70分です。時間割は2週間を1サイクルとして編成されており、2週間で45回の授業回数となります。これは、1回の授業を長くすることにより、授業の内容をより充実したものにするをねらいとしています。そのためには、生徒が一つひとつの授業に対して積極的に取り組む姿勢を持たなければなりません。

また、前期・後期の2学期制をとり、定期試験は年間で4回実施しています。3学期制と比較しますと、一回一回の試験範囲は広がりますが、これも一定のまとまりある範囲を関連づけて学習することをねらいとしたものです。

生徒の学習する教科・科目についてですが、1年、2年においては、一部の科目（体育と芸術）を除いて全員が同じ教科、科目をクラス単位で学習し、基礎がためをします。その基礎的学習内容を基盤に、3年になると、それぞれの進路に応じ、理科系・文科系コースに分かれて授業が行われます。ただし、本校では、国公立大学を志望する生徒のニーズに応えるため、文科系においても、3年前期までは数学、理科を必修としています。また、コースの中では多くの科目の選択制を取り入れています。

学習に関しては、平素の授業を何よりも大切にしており、予習は欠かせません。

なお、本校は県教育委員会より学力向上進学重点校の指定を受けています。

<学校行事> - 特色ある特別活動 -

- (1) ロング・ホームルームは、各学年、各学級で作成した計画に基づき、ホームルーム委員がディベートなどを中心に主体的に運営します。



色別で熱戦を繰り広げる体育祭

(2) **学校行事**の主なものをご紹介します。

- 6月 **文化祭** (併設の定時制課程と合同で開催されます。文化部の発表が中心です。)
- 7月 **合唱コンクール** (各クラスが、混声4部合唱で美しいハーモニーを競います。)
- 9月 **体育祭** (全校生徒が燃える本校最大の行事です。1～3年を縦割りにした色別対抗で行われ、競技や仮装、バックボードなどを競います。特に、仮装は、ストーリー・ダンス・音楽、さらには、大道具・小道具に至るまで、時間をかけて練り上げた本格的なもので、地域の名物にもなっています。)

その他、クラス対抗方式により、4月の**陸上記録会**に始まり、11月の**駅伝大会**まで、様々な**対組競技** (バスケットボール・サッカー・水泳・バレーボール・卓球・バドミントン・ハンドボール) が行われます。

これらの諸行事の多くは、生徒主体で実施され、そのつど組織される実行委員会や、常設の文化部連合委員会、運動部連合委員会が運営しています。

また、社会奉仕活動を行う**社会福祉委員会**や、応援委員会も地道な活動を続けています。学校行事としては、上記のほか、1年生を対象とした**スキー教室**、班別自主行動を特色とする2年生の**修学旅行**、さらに**芸術鑑賞会**などがあります。

このように年間を通しての行事は、本校の特色の一つといえます。そして湘南生は、これらの行事それぞれに積極的、かつ集中的に取り組むと同時に、時間に区切りをつけ、巧みに頭を切りかえて学習にも励み、充実した学校生活を送っています。



クラス対抗の合唱コンクール

<部活動>

部活動は現在、運動部が17、文化部が28あり、どの部も活発に活動しています。多くの生徒が、一つないし複数の部に登録して活動しています。

文化部は、文化祭で、年間活動の成果を発表するほか、校外活動にも意欲的に参加しています。

運動部も県大会はもとより、関東大会や全国大会にも出場するなどの実績をもっています。生徒は教科学習とスポーツの両立という難題に真っ向から取り組みながら頑張っています。

施設は、平成7年に湘南の海をイメージした現在の校舎が完成し、冷暖房完備の多目的ホールやセミナーハウス (合宿所) も作られました。これらの施設は、文化祭や定期演奏会、夏季休業中の部活動合宿や教科の講習などに利用されており、生徒の積極的な活動を支えています。平成24年に湘南高校歴史館がオープンし、平成25年には、教室にエアコンが設置されました。



対組競技の始まりとなる陸上記録会

<進路指導・生徒指導>

進路指導は、進路支援グループが中心となって各種資料の収集・分析を行い、クラス担任と連携を図りながら、生徒や保護者に適切な情報を提供しています。高大接続改革による入試制度の変更や、学部・学科の改編などの新しい動きに対応しながら、生徒のニーズに応じた指導を行い、一人ひとりの自己実現を図ることを目標にしています。

日頃の授業に加え、外部テスト、多岐にわたる講座を開講する夏期講習、卒業生による進路講演会等により、一人ひとりの進路希望の実現、将来、社会の優れたリーダーとなる生徒、さらには世界に羽ばたく生徒の育成に努め、信頼され期待される進学校を目指します。

進路先としては、ほぼ100%の生徒が大学へ進学します。湘南生は、学校生活のすべての中で培われた積極性と集中力を生かし、「最も困難な道に挑戦せよ」をモットーにして自らの進路希望を実現しています。

生徒指導は、生徒心得などの成文は設けず、基準となる大綱を示して、あたりまえのことを自主的に行うよう指導しています。